

開講期	2026年度後期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	7952 経営者論			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	2年/3年/4年	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	月曜3限				
教室	B203教室				
代表教員	當間 政義				
担当教員	當間 政義				
テーマと到達目標	経営者のセンスを学ぶことがまさに本講義のテーマです。経営者の思考法、哲学（理念）やタイポロジーなどについて、自伝や事例等を取り上げながら学習していくことになるので、これを理解し説明できる様にすることが到達目標となります。				
概要	経営者のセンスは思考法が極めて重要です。特に経営戦略論の理論的視点を理解することは重要です。この視点を理解する上で、次の3区分に分けて学習していきます。1.『経営者の役割』（バーナード）や『マネジャーの仕事』（ミンツバーク）等の理論のエッセンスを学習します。2.社会・経済のチェンジエージェント（イノベーションの担い手）としての経営者行動を学習します。3.経営者としての題材を与え、各自の論理的思考に基づいてストーリーを構築する学習（ケーススタディ）を中心に説明していきます。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	【イントロダクション】講義の方法・評価の方法について説明します				対面授業
第2回	【企業家とはどのようなものか】				対面授業
第3回	【会社の仕組みと経営者行動】				対面授業
第4回	【ビジネスの要素とモデル①】				対面授業
第5回	【ビジネスの要素とモデル②】				対面授業
第6回	【ビジネスを構築するためのデザイン】				対面授業
第7回	【マネジャーの職務行動①】行動スタイル				対面授業
第8回	【マネジャーの職務行動②】アジェンダの設定				対面授業
第9回	【マネジャーの職務行動③】ネットワーク構築				対面授業
第10回	【ビジネス構築の因果関係①】				対面授業
第11回	【ビジネス構築の因果関係②】				対面授業
第12回	【ビジネス構築のストーリー①】同調のデザイン				対面授業
第13回	【ビジネス構築の因果関係②】不協和のデザイン				対面授業
第14回	【ダイバーシティとプロフェッショナル】異文化と専門性				対面授業
第15回	【経営者論のまとめとリーダーシップ】				対面授業
成績評価の基準	出席は毎講義時にとります。全講義回数の2/3以上の出席がない場合は単位の認定は認めません。出席点（30％）、定期試験もしくはレポート（70％）の合計点数で総合的に評価します。				
履修にあたっての留意事項	講義中の私語、講義中に不必要な携帯電話の使用、脱帽等は厳重に注意します。課題（レポート）の提出時は、写真やpdfでの提出ではなく、"word"を用いて提出をします。その他、適時、指示します。 質問や相談がある場合には、オフィスアワー（場所：研究室（N515）、曜日・時限：月曜日の2限目とお昼休み、火曜日のお昼休みと5限目）が設けられていますのでその時間を利用してください。事前に、和光ポータルQ&Aもしくはメール＜ tomaseminar@gmail.com ＞等で、連絡をとっておくとスムーズです。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	特になし。		
教科書	適時、紹介します。	教科書(ISBN)	
参考文献	ヘンリー・ミンツバーグ著、奥村哲史・須貝栄訳（1993）『マネジャーの仕事』白桃書房。	参考文献(ISBN)	978-4-561-24218-5

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること
--------------------	--